PRESS RELEASE
報道関係者各位

talent and assessment

2026年11月24日
株式会社タレントアンドアセスメント

次世代版対話型AI面接サービスSHaiN
第19回ASPIC AI・クラウドアワード2026においてAX貢献賞受賞
～AIを活用した先進的なサービスを提供する事業として評価～

次世代版対話型AI面接サービスSHaiN（以下、SHaiN）を開発・提供する株式会社タレントアンドアセスメント（本社：東京都港区、代表取締役：山﨑俊明、以下タレントアンドアセスメント）は、一般社団法人日本クラウド産業協会（ASPIC）が主催する「ASPIC AI・クラウドアワード2026」において、AI基幹業務系ASP・SaaS部門の「AX貢献賞」を受賞したことをお知らせいたします。



■ASPIC AI・クラウドアワードについて（https://www.aspicjapan.org/event/award/19/index.html）
ASPIC AI・クラウドアワードは、日本国内で優秀かつ社会に有益なAI・クラウドサービスを表彰し、事業者およびユーザーの事業拡大・業務効率化等を支援するものです。 本アワードを通じてAI・クラウドサービスの利用促進と新たな市場創造を図り、社会情報基盤を確立することを目的としています。

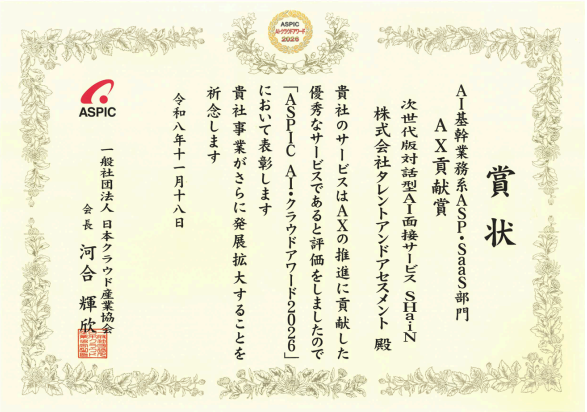
■受賞の背景にあるSHaiNの技術と取り組み
SHaiNは、独自の戦略採用メソッドに基づき、AIが面接から評価までを一貫して行う対話型AI面接サービスです。面接官による評価のばらつきや主観的な判断といった従来の採用面接の課題に対し、公平性・客観性・再現性を重視した人材評価を実現しています。
今回の応募にあたり、SHaiNの主な特長として、以下の実績や技術的な取り組みを紹介しました。

1. **「再現性」と「透明性・説明可能性」を担保した独自評価AI**
   ChatGPT等の汎用生成AIによる推論に依存せず、東京大学との共同研究に基づく独自の評価AIアルゴリズムを搭載。「同一の回答には必ず同一の評価を返す」再現性と、評価根拠を論理的に説明できる透明性を追求しています。

2. **採用から配置・登用までを支える人的資本データ基盤**
   導入1100社を超える国内最大級の対話型AI面接サービスとして選考現場のDXを牽引しています。新卒・中途採用のみならず、昇格試験や社内配置など、人的資本経営を支えるデータインフラとしても活用が広がっています。

3. **国際水準に準拠したAIガバナンスへの取り組み**
   EUのAI規制法が求める「人間による監視体制」「ログ管理」「第三者による適合性評価」などの厳格なAIガバナンス要件にも対応しており、グローバル水準の安全性と信頼性の高い運用を実現しています。

本件に関するお問合せ先：株式会社タレントアンドアセスメント　広報担当
TEL 03-4233-7422 / E-MAIL pr@taleasse.com


賞状

AI基幹業務系ASP・SaaS部門
AX貢献賞
次世代版対話型AI面接サービス SHaiN
株式会社タレントアンドアセスメント 殿

貴社のサービスはAXの推進に貢献した優秀なサービスであると評価をしましたので「ASPIC AI・クラウドアワード2026」において表彰します
貴社事業がさらに発展拡大することを祈念します

令和八年十一月十八日

ASPIC
一般社団法人 日本クラウド産業協会
会長 河合 輝欣

■次世代版対話型AI面接サービス SHaiNとは（https://shain-ai.jp/）
タレントアンドアセスメントが開発した戦略採用メソッドをもとに、人間の代わりにAIが面接を実施することで、人間が行う面接で課題視されてきた評価のばらつきが改善され、合否基準の統一、先入観のない公平公正な選考を実現しており、1100社以上で導入されている国内最大手の対話型AI面接サービスです（2026年7月時点）。
受検者はスマートフォンやタブレットを利用し、24時間365日、いつでもどの場所でもAIと対話しながら面接を行うことができ、日程による選考辞退などの機会損失を減らせるようになります。また企業側は面接評価レポートなどを参考に、採用可否だけでなく、対面の面接時には候補者ごとに適した質問の投げかけや、特徴に合わせた動機付けとして活用することができます。
SHaiNの最大の特徴は、約4万件の面接データをもとに東京大学・山崎研究室との共同研究によって開発された独自の評価AIアルゴリズムを搭載することで、評価根拠を説明可能にしたことです。
2024年施行のEUにおけるAI規制法では、採用におけるAI活用を高リスクと分類し、「人間による監視体制」「ログの記録・管理」「第三者による適合性の評価」を義務付けていますが、SHaiNはそれぞれの基準を満たしており、AI規制法を遵守したサービスとなっています。
2025年12月リリースの次世代版SHaiNでは、PKSHA Technologyの保有する、高度な自然言語処理技術および機械学習モデルの搭載により、面接における傾聴機能を大幅に強化しポジティブな対話体験を実現。さらに、従来の10資質評価に加え、その他資質として多角的な評価を新たに実装し、より精緻な人物分析が可能となりました。その他資質は、日本経済団体連合会（経団連）の「新卒採用に関するアンケート調査」で重視項目として挙げられた「コミュニケーション能力」「主体性」「チャレンジ精神」「協調性」「誠実性」を含む8種類のコンピテンシーとなります。
SHaiNは、グループ企業であるPKSHA Technologyが展開する「AI Suite for HR」の役割の一つとして、AIにより総合的に人事業務の効率化と転職者や働く人々の体験向上の実現を目指しています。

SHaiN
Strategic Hiring AI Navigator
with PKSHA AI



■株式会社タレントアンドアセスメント（https://www.taleasse.co.jp/）

所在地	東京都港区虎ノ門 4-1-1 神谷町トラストタワー23F
代表者	代表取締役　山﨑俊明
設立	2014年10月
資本金	5,000万円
事業内容	AI面接サービスSHaiNを主軸とした採用コンサルティング事業の展開

本件に関するお問合せ先：株式会社タレントアンドアセスメント　広報担当
TEL 03-4233-7422 / E-MAIL pr@taleasse.com